



事業所自己評価・ミーティング様式

実施
日

令和 6 年 3 月 21 日 (14:00 ~ 15:00)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー

森口和美 辻光世 樋口里沙 下村瞳 仲本勇
松山史枝 大塚るみこ 山下俊弘 上田利夫
土井貴司

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人數)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人數)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	6	2		10
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができますか?	1	8	1		10
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができますか?	4	6			10
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	3	5	2		10

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

利用開始前にはフェイスシートやケア会議、共有記録などを確認してケアの参考にしています。もしわからぬことや疑問点があれば職員間で確認して把握するようにしています。また本人とは送迎時や入浴時を利用し、コミュニケーションをとるように工夫をしています。開始当初は本人声掛けをして何か困っていないかなどを確認するようにし、利用者家族様の話しかけるよう心掛けています。施設での役割作りを考え、本人の出来る事を奪わないケアを行えるようにしています。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

フロアでは、落ち着いてコミュニケーションをとることが出来ないと思います。利用開始前に情報共有ができていても、ミーティングは出来ていない。家族の不安や考えなどの把握は不十分かもしれないとおもいます。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

利用開始前のミーティングを行っていき、更なる情報共有を行っていきます。ケアマネだけでなく、家族と関わる時間を意識し、話をする機会をつくり、情報を共有していきます。また共有漏れの無いように、日々職員同士で違いがないか確認を行っていきます。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年3月21日(14:00 ~ 15:00)
2. 「～したい」の実現(自己実現の尊重)	メンバー	森口和美 辻光世 橋口里沙 下村瞳 仲本勇 松山史枝 大塚るみこ 山下俊弘 上田利夫 土井貴司

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人
前回の改善計画						
前回の改善計画に対する取組み結果						

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	「本人の目標(ゴール)」がわかっていますか?	1	6	3		10
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		7	3		10
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		7	3		10
④	実践した(かかわった)内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かせていますか?		7	2	1	10

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

コミュニケーションから、利用者様の希望を聞き、実現できるように心がけ、共有しています。短時間会議や現場会議で目標を職員間で共有して日々のケアに活かしています。特におでかけ企画を行い楽しんでもらっている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

1人1人コミュニケーションが足りずやる気を引き出すことや、全ての利用者さんの目標を把握したり、意識した関わりは出来ていません。また振り返りが出来ない事もある。外食の希望が多く目標が限られている様に感じます。特に認知症の重い方については、本人の目標を把握が出来ていないと思います。会議で出た内容が共有できて無いことがあり、人によって違うケアをされていたことがあった。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

引き続き会話を通して本人の目標を把握します。利用者さんから伺えた内容を記録に残し、報告し共有を行っていきます。認知症等で本人の思いが確認できない方は家族さんなどに協力を得て、情報収集を行っていきます。まずは実践してみて、フィードバックも行い、今後のケアに活かしていきます。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年3月21日(14:00 ~ 15:00)
3. 日常生活の支援	メンバー	森口和美 辻光世 橋口里沙 下村瞳 仲本勇 松山史枝 大塚るみこ 山下俊弘 上田利夫 土井貴司

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?		2	8		10
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	5	5			10
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	1	8	1		10
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	7			10
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時に支援できていますか?	2	8			10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 朝礼、共有記録、短時間会議などで利用者様の情報はすぐ共有するようにしています。 日々の様子を見ながら必要なら看護師に相談 またリーダーやケアマネに報告し 家族様へ連絡しています。体調の変化や、気持ちの変化を感じ際も、直ぐに周りと共有、対応するようにしています。
--------	---

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること 体調の変化などに気がつかない時がある。自宅での生活が分からぬ。以前の暮らし方が少ししか把握できていない。目に見える様子の変化以外 心の奥 思いなど。職員間の情報共有や過去の成功事例や失敗事例を参考に支援をしているが、状況が変化している場合もあり、状況の変化に即時対応できていない場合があります。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) 自宅に訪問することがなく生活環境が把握できない為、訪問出来る体制にいきます。家族から情報を聞き出せていらない為、家族との会話も意識して行えるようにしていきます。在宅時も、来所時も如何なる時も利用登録された利用者との考え方で本人の気持ちに寄り添って自立支援のケアを行っていきます。またプロアなどで話しにくい内容は外や相談室などプライバシーが確保された場所で話をするように配慮します。
---------------	--

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年3月21日(14:00 ~ 15:00)
4. 地域での暮らしの支援	メンバー	森口和美 辻光世 橋口里沙 下村瞳 仲本勇 松山史枝 大塚るみこ 山下俊弘 上田利夫 土井貴司

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		7	3		10
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	3	4	2	10
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		7	2	1	10
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		1	7	2	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
今までの生活スタイルや普段どのように過ごしているかは、本人との会話の中やご家族からの聞き取りで大半の方は把握出来ていると思います。近隣の買い物物。ケア会議や共有情報で支援情報を参考に支援をしている。ある程度の生活史は理解しています。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域との関わり。ご家族や地域の方との関係性をまだ把握しきれていない。地域資源をどう利用しました利用者が望むような支援があるかどうかわからないです。利用者様のことで地域の方から意見が来たときに認知症を理解して頂くことが難しいと感じた。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
家族や地域の様子をこれからもっと知りたいと考えているので、知る努力をして行きます。自宅の様子やその際の会話などからなんとなく生活の雰囲気がわかることがあるが、普段の生活や地域の方との関係はどうなっているかなどは知る機会がない為交流を含め話す場を模索します。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年3月21日(14:00 ~ 15:00)
5. 多機能性ある柔軟な支援	メンバー	森口和美 辻光世 橋口里沙 下村瞳 仲本勇 松山史枝 大塚るみこ 山下俊弘 上田利夫 土井貴司

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?		3	6	1	10
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	4	6			10
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	4	5	1		10
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせ柔軟な支援ができますか?	5	5			10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
本人の状態や家族の事情に合わせ緊急時の泊まりや通いの追加が出来ており、柔軟に対応出来ていると思います。瞬時に対応しなければならないとき職員間で連携できる体制である。自らも記録した方が参考になると思われる状況については情報提供するようにしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域の資源をまだ把握しきれていない。地域の資源を利用した支援はできていない。外出が苦手、意思疎通が難しい利用者様に対して地域の資源を使うことが難しいと思っています。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域資源の活用。地域への視点が足りなかつたと思います。ご利用者さんやそのご家族を支える為にも、地域の資源を調べ、活用方法を考えていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年3月21日(14:00 ~ 15:00)
6. 連携・協働	メンバー	森口和美 辻光世 樋口里沙 下村瞳 仲本勇 松山史枝 大塚るみこ 山下俊弘 上田利夫 土井貴司

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所)との会議を行っていますか?	2	2	3	3	10
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?		2		8	10
③	地域の各種機関・団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントに参加していますか?		2		7	9
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	6	3		1	10

できている点

200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

サロン活動を行い、地域の高齢者が訪問して利用している。サービス担当者会議は開催し、参加しています。

できていない点

200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

コロナ影響で自治体の会議など外部の方との会議やイベントへの参加は出来ていない。自分自身が地域住民とあまり接していない。

次回までの具体的な改善計画

(200字以内)

参加する際には自分が部署を代表して出席するを自覚しながら参加をして行きます。会議に参加する機会があまりないと感じているので全職員が均等に参加できるようにしていきます。自治体とはこれから関係が出来る様にしていきます。

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年3月21日(14:00 ~ 15:00)
7. 運営	メンバー	森口和美 辻光世 樋口里沙 下村瞳 仲本勇 松山史枝 大塚るみこ 山下俊弘 上田利夫 土井貴司

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができていますか?		5	4	1	10
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	6	3		10
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		3	6	1	10
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	2	2	4	2	10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
利用者さん・家族さんからのご意見、苦情等有れば職員間で常に共有して話し合い、改善を行っています。組織としての決まりをただ受け入れるのではなく、何故そのような決まりがあるのかを考え、自身で分からぬ部分は周りに聞くようにしています。サロン活動を通じて地域住民と接していると思う。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
地域と協働した取り組みはおこなえていない。地域の方からの意見を聞くことがない。自分自身が地域住民と深く接していなかった。個人としてはどういった連携がなされているかはあまりわかつていらない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
地域の活動に参加出来ていないため一職員として、出来ることを考えていきたいと思います。地域関連は役職の方が行くものと考えもあったため一人一人が地域の方と関わる行動を行えるように計画を立てていきます。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年3月21日(14:00 ~ 15:00)
8. 質を向上するための取組み	メンバー	森口和美 辻光世 橋口里沙 下村瞳 仲本勇 松山史枝 大塚るみこ 山下俊弘 上田利夫 土井貴司

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人數)
①	研修(職場内・職場外)を実施・参加していますか	5	2	3		10
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	3	2	3	10
③	地域連絡会に参加していますか			3	7	10
④	リスクマネジメントに取組んでいますか		7	3		10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
法人全体の会議での発表を聞き、自身の学びに繋げています。職場内の研修は参加しスキルアップもできている。施設内の研修や勉強会に参加するように言われたら参加している。リスクにたいして予測し行動を心がけている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
外部の研修や地域連絡会には、参加出来ていない。職場外の研修や勉強会に参加出来ていない。地域社会と取り組む機会が少な無い。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
職場内の研修は引き続き充実するようにし、外部研修に関しても案内などを掲示し、参加を促すようにします。地域連絡会に関しても案内をし、参加希望を確認しながら取り組んでいくようにします。	

事業所自己評価・ミーティング様式	実施日	令和6年3月21日(14:00 ~ 15:00)
9. 人権・プライバシー	メンバー	森口和美 辻光世 樋口里沙 下村瞳 仲本勇 松山史枝 大塚るみこ 山下俊弘 上田利夫 土井貴司

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よくできている	なんとかできている	あまりできていない	ほとんどできていない	合計(総人数)
①	身体拘束をしていない	8	2			10
②	虐待は行われていない	9	1			10
③	プライバシーが守られている	7	3			10
④	必要な方に成年後見制度を活用している	3	1	2	3	9
⑤	適正な個人情報の管理ができている	8	2			10

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
身体拘束、虐待はしていない。またプライバシーには気を付けています。個人情報が載っている送迎表やアセスメントファイル等の管理にも気をつけています。シェレッダー活用をしています。個人情報を観覧できる場所は限られた場所でしか無く外部に見えないように配慮されている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
成年後見制度の活用。帰宅願望がある利用者様の動きを静止するために手を掴み引き止めたことがある。意思疎通の難しい利用者様を半ば強引にケアにあたる事があった。目内に破棄しないといけないものを破棄し忘れたことがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
成年後見制度の理解ができていない。各種制度を活用の是非や利用しての支援について自分の業務範囲という認識がない為に学習会を開催していきます。帰宅願望が強くなられる前から関わりを持ち落ち着かれるようなケアを実践していきます。個人情報の破棄するルールがあるので厳守します。	

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 協同福祉会	代表者	大國 康夫	法人・ 事業所の特徴	「子どもからお年寄りまで住みなれた町でいつまでも安心して暮らしことを基本方針に、なじみのある地域で、いつまでもずっと暮らしつづけたい。そんな当たり前の願いを実現するための、「大切な人を寝たきりにさせない介護の基盤」 「あすなら10の基本ケア」を実践しています。
事業所名	あすならホーム高田 小規模多機能型居宅介護	管理者	緒方 利充		
出席者	市町村職員 人	知見を有するもの 人	地域住民・地域団体 人	利用者 1人	利用者家族 1人
項目	前回の改善計画			前回の改善計画に対する取組み・結果	
A. 事業所自己評価の確認				コロナで前回の評価が出来ておらず、今後取り組みを行う必要がある。	
B. 事業所のしつらえ・環境				しつらえ、環境は整っている。利便性、訪問者にとって居心地の良い空間になっています。	
C. 事業所と地域のかかわり				地域にも関わりを持っているが、まだまだ知られていない部分もあると思われます。	
D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み				利用者と外出などされている。地域ケア会議も開催されている。地域のイベント等に参加されているのか話を聞きたい。	
E. 運営推進会議を活かした取組み				運営推進会議はしっかりとされている。地域の心配な方の事例検討が行われているのか。	
F. 事業所の防災・災害対策				防災計画はあると思いますが、地域の方と訓練をされたり、地域の防災訓練に参加させて行くのはどうか。	